



やませみ

学校だより
令和5年 3月 10日
伊豆市立中伊豆小学校



寒さも少しずつ薄れ、春を待ち遠しく感じる頃となりました。子どもたちは次年度に向け、まとめの学習を進めています。保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。今回はアンケートの結果と、来年度に向けた取り組みの方向性についてお知らせいたします。

1 令和4年度 第2学期末 学校評価「児童・保護者・教職員の 評価平均（4点満点）」

※学…学びの実感(グランドデザイン) 生…明るく楽しい学校(グランドデザイン)

	項目	保護者	教員	児童
1	基礎的・基本的な知識や技能の確実な定着(学1)	2.96	3.08	3.16
2	自分の思いが相手(先生や友達、家族)に伝わるように話している。(学2)	3.04	2.67	3.14
3	人(先生や友達、家族)の話をしっかり聞いている。(学2)	2.98	3.08	3.39
4	思考・判断・表現力の育成(学3)		3.17	3.13
5	読書に親しんでいる(学4)	2.85	3.08	3.19
6	自分を大切にしている(自分の個性や得意なことなど)(生1)	3.30	3.17	3.33
7	自分なりの目標をもって、がんばっている。(生2)	3.23	3.17	3.21
8	友だちと協力して取り組んでいることがある。(生3)		3.50	3.29
9	家庭や地域、学校であいさつをしている。(生4)	3.30	2.83	3.33
10	学校生活を楽しんでいる。	3.50	3.42	3.52
11	ALT の配置で、子どもたちは外国語に慣れや親しみが増した。	3.28	3.75	3.51

2 グランドデザインに対する分析と今後の手立て

◆「主体的に判断し、自ら学ぶ・行動する子をめざして」

学びの実感	明るく楽しい学校
○「聞く」部分については改善が見られた。2 学期の取り組みが評価となった。	◎人とつながるあいさつの評価が保護者・児童ともに高いこと→
▲自力解決力 粘り強さ 苦しくても高みを目指す、やり抜く力を磨く学習場面の設定が必要 ☆読書活動の更なる充実を図りたい	○目標をもってチャレンジする姿は多い。 ☆自分たちで作り上げる喜びを経験させる教育機会を作りたい。→縦割り活動などの特別活動や児童会活動をさらに充実させていきたい。

今回のアンケートや子どもたちの姿を元に、来年度は「子どもたちが自ら判断する場面を増やすこと」や「主体的に課題を探究する学びの充実」を目指すという方向性が見えてきました。中伊豆小の子どもたちは素直で、やるべきことに一生懸命取り組む良さがある一方で、自分たちで判断して、行動をしたり、学習の展開を見据えたりする部分にまだ課題があるようです。一人一人の考え方の違いを受け止めつつ、その違いもお互いの良さや捉え、高まり合える姿を目指したいと考えています。そのために、来年度は縦割り活動の回数増加や読書活動の見取りなど教育課程の具体的な見直しを進めています。来年度も本校の教育活動に御理解と御協力をお願いいたします。

担当 中伊豆小学校
(教務) 青木 靖
TEL 0558-83-0024
FAX 0558-83-0217